

# 愛車協だより4月号

令和3年4月10日発行  
愛知県自動車車体整備協同組合  
発行責任者：諸戸行雄

## 車体整備士養成講習会開催案内

令和3年度の組合事業の一環として、2年ぶりに自動車車体整備士養成講習会を下半期に開講予定をしております。

募集人員は50名で、事前に受講希望者を把握するために、受講希望者のアンケートを行っており、組合員及び賛助会員を優先に予定希望者が50名となりましたら締め切らせていただきますので、予めご了承ください。

なお、申請書等案内は8月下旬頃、開講は10月中旬頃を予定しております。

昨年4月に施行されました電子制御装置整備の特定整備を新規で取得するためには自動車車体整備士を取得後、電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習を受講する必要があります。

また、当組合では1工場最低1名以上の車体整備士の在籍を目指しており、また他社との修理技術の差別化を図っていくためにも車体整備事業者にとっては非常に大事な資格であることから、開講を考えております。詳細は愛車協HPをご確認ください。↓↓↓↓

[https://www.aishakyo.jp/files/PDF/2021/qn\\_shataiseibishikuseikoushu\\_reiwa3.pdf](https://www.aishakyo.jp/files/PDF/2021/qn_shataiseibishikuseikoushu_reiwa3.pdf)



## 第40回 中車協連 協議会 開催

第40回中車協連協議会が3月10日（水）名古屋市民会館において、各県理事長及び専務等9名の出席があり開催されました。

金原協議会会長の挨拶の後、次期日車協役員改選に伴う理事の推薦について（案）は、現行とおり愛知及び岐阜の理事長と決定しました。

なお、中部車協連内の次期理事長改選は、愛知、静岡、岐阜の3県であるが、いずれも留任の予定です。

令和3年度の車体整備士講習会は、愛知、静岡で開催予定です。

次に各単組の特定整備の取り組み状況について並びに第3回高度化自動車車体整備士技能講習会の取り組み状況について報告がなされ、岐阜車協からは、環境保全事業を阻害している問題に対して組合員と協力し、事案があれば「訴状」を提出する準備をする説明がありました。

最後に、中車協連から日車協連の体制を変革するために、妙案を提案していくことと決定しました。



## 愛車協理事長表彰の候補者推薦書

既に、ご案内してありますとおり、令和3年5月26日（水）に開催される第17回通常総会の席上において、永年勤続優良自動車車体整備従業員の愛車協理事長表彰を行います。

つきましては、資格要件の「責任感強く組合事業所の業務の遂行に功績顕著と認められ他の模範とする者で、組合事業所において10年以上自動車車体整備の業務に従事した者」に該当する方がお見えになりましたら、「愛車協理事長表彰候補者推薦書」に必要事項を記入の上、4月19日（月）までに事務局あてご推薦をお願いいたします。

推薦書は愛車協HPにも掲載されています。→→→<https://www.aishakyo.jp/news/topics1/>





# 支部活動費の支給

各支部におかれましては、支部活動にご尽力願ひ誠にありがとうございます。

年々収入源の減少により支部活動費に余裕のない状況ですが、本年度は、当初予算額では支部活動費の捻出が不可能でしたが、何とか工面した結果、僅かばかりですが、1支部員当たり3千円の支部活動費を還元させて頂くことにさせて頂きます。

なお、各支部員数は昨年4月現在の支部員数とします。

財政厳しい中、一回のお弁当代にしかありませんが、よろしく願ひします。



## 特定整備工場の申請状況



特定整備工場制度に伴う取得済事業者数は、3月末現在、愛知県全体で1032社（愛整振情報）が特定整備工場を取得しており、その内、愛車協組合員の取得数は、次のとおりです。

- ①整備主任者等資格取得講習者数：149人
- ②電子制御装置整備の特定整備工場取得者数：61社（組合員数の50%）
- ③内、新規電子制御装置整備の特定整備工場取得者数：5社



## 令和3年度春の全国交通安全運動



4月6日（火）から15日（木）までの10日間は春の交通安全運動が実施されます。

特に4月9日（金曜日）は、県内一斉大監視が行なわれます。

翌10日（土）には交通事故死ゼロを目指す日となっております。

今回の運動重点は（1）子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保

（2）自転車の安全利用の推進（3）歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上で取り組みます。

交通事故の無い世の中を目指しましょう。



## 桜春のつぶやき (^o^) ファクシミリ (^o^)



先日、大手家電量販店へFAXを買いに行ったところ、たった2機種しか置いてありませんでした。今や、先進国でFAXを使っているのは日本だけらしいです。名刺には必ず記載されているFAX番号。FAX愛用の愛車協としてメリットをご披露します。

①FAXが圧倒的な価値をもたらしたのは、インターネットが普及する以前に「紙を画像データとして、電話回線で瞬時に送ることができた」画期的革命的な存在です。

②FAXはいつ、どこにFAXを送ったという送信履歴が保存されています。③パソコンやスマホの扱いが苦手な人にとっても、改めて煩雑な内容を学習する必要もなく、紙を差し込み、FAX番号を入れて、送信ボタンを押すだけですぐに利用できることです。

しかし、寂しいかな。(>\_<)。。。今後、FAXの利用が徐々に減っていくことは間違いありません。(>\_<)。。。FAXが完全になくなるのは現在の私たち中高年がリタイアする10年後、20年後くらいになるのではないかと思います。

その頃の愛車協は、最新ITを駆使する組合に変貌しているかも知れませんねえ。

すっかり桜も散り、新しき年度も始まりました。が、事務局は決算書作成、監事監査、理事会、総会資料作成等々・・・準備に大わらわの新年度をスタートしています。。。(>\_<)。m(\_)\_m。 (y. m)

